

COPY FOR MEMBERS

To Club Presidents
and Secretaries in
DISTRICT 2790
2010-11

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 5



地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー会長
Ray Klingensmith

■ガバナー事務所
〒288-0041
銚子市中央町13-2 ヤシオビル3F
TEL 0479-26-3380
FAX 0479-25-6665
E-mail 10-11gov@rid2790.jp
URL <http://www.rid2790.jp>

「地球的豊かさを」

RI第2790地区

ガバナー

織田吉郎



We are the world, we are the children
We are the ones who make a brighter day
So let's start giving
There's a choice we're making
We're saving our own lives
It's true we'll make a better day
Just you and me

“僕等の世界。希望の未来をつくるのは僕等…いま救援の手を差しのべるのは誰のためでもない、僕等自身のため”

アフリカの飢餓救済のため、16時間に及ぶロックコンサートが開かれたのは1985年夏。フィラデルフィアとロンドンをテレビで結んで行われたこのコンサートは世界中に中継され、繰り返し寄付の呼びかけが行われたことで日本円にして165億円もの救援金が世界中から集まりました。

25年が経過しても語り継がれているこの伝説のコンサートの最後を締めくくったのがこの「ウィー・アー・ザ・ワールド」の大合唱でした。

私はこの歌を

“全ての種にとって大切な世界。地球の未来をつくるのは僕等…いま救援の手を差しのべるのは誰のためでもない僕等人類自身のため”と置き換えたいと思います。

1万年前1年間に絶滅する種はおよそ2種類でした。しかし今1年間で絶滅する種は4万種にも上るのだそうです。

「地球的豊かさ」とは多様な動物や植物がともに生命を大切に生きていくこと、より多くの種が平和に共存できる環境のことです。

宮沢賢治は「世界全体が幸福にならないうちは個人の幸福はありえない」という言葉を残しました。ここでいう「世界」とは人類にとどまらず動植物、鉱物、空気、水などあらゆるものをさしています。賢治の生き方は「全体の幸せ」を追求し、その実現のために自ら行動するという姿勢に貫かれています。

世界中のロータリアンからロータリー財団に毎年250億円もの寄付が集まります。それは地球市民として全てのロータリアンが共通して持っている「生き方」を実現したものです。それは「ウィー・アー・ザ・ワールド」の大合唱を、そして賢治の生き方を思い出させてくれます。

財団の支援が「地球的豊かさ」に向けられてゆくことを期待します。



私たちは、心まで貧乏になっていないだろうか？

地区ロータリー財団委員会
委員長 川原 勝 壽 (佐原RC)

高度成長時代の終焉を迎えてからの日本人は、おしなべて「心が貧しくなっている!」。中流意識は捨てぬまま、心だけが貧困になっている。

のっけから、なぜこんな話をしたか。

他者に対する配慮が欠けている人間が、あまりにも跋扈しすぎているからである。

「心が貧しい!」。それは個人の問題だから、ほっといてくれ!と言われればそれまでだが。

しかし、高度成長期に至るまでの日本は、殆どの家庭が貧乏に喘いでいた。それでも、隣近所で助け合い、精神的には豊かであったような気がする。

では「心が豊か」とは、何だろうか。

私は、「他者に対する配慮が行き届く、余裕のある心持ち」を言うのではないかと考えている。

近くの人には言うに及ばず、世界の何処かで困っている人があれば、何とか救いの手をさしのべてあげたいと、気をまわす余裕が欲しいものである。実際に手をさしのべることはできなくても、「世界で良いこと」ができないか、「地域で良いこと」ができないかと、心を動かすことはできるのではないか。

最近、ロータリー財団への寄付は減少傾向にある。寄付は強制するものではない。だから、地区R財団委員会としても目標数字を立てたり、寄付要請の行脚を行うつもりのないことを強調してきた。

しかしここに来て、いくつかの問題が生じている。

一つは、ロータリー財団本部の方針に対し不満を持たれる方が、公然と寄付を拒否することが正義のような発言をされたことである。

もう一つの問題は、寄付ゼロクラブの発生についてである。普通寄付(一人10ドルの拠出)の制度がなくなって生じ始めた問題である。

問題の根本原因はどこにあるのか。財団は難しい、できれば避けて通りすぎたいと思うクラブの会長さんや財団委員長さん方に対し、地区ロータリー財団委員会は十分に情報を提供できただろうか？

将来(あす)を信じ、希望の火を灯し続ける役割を、私たちは、止めるわけにはいかない。「地域を育むために!」、そして「大陸をつなぐために!」



地域を育むプロジェクトに、地区補助金を役立てて!

補助金小委員会
委員長 上 総 泰 茂 (銚子RC)

地区補助金は、各クラブが企画された人道的側面を持った社会奉仕活動に対し、事業費の全額あるいはその一部を補助するものです。2003年7月1日から地区補助金が正式にスタートして以来、7年間で37クラブ(これは地区全体の約45%にあたり、延べ62クラブ)が、地区補助金を有効に活用されました。継続して活用されているクラブもあります。

その原資は3年前に地区内から寄せられた年次寄付額の1割が上限となっています。手続き的にはクラブからの申請を待って支給額を地区委員会で決定します。

「世界でよいことをしよう!」の標語のもとにロータリー財団は、活動を展開していますが地区に置き換えますと、「地域で良いことをしよう! 地域を育むために!」というように理解できません。

地域を育むために、本年度は総額で25,000ドルを有効活用する予定です。

地区補助金の対象事業は、人道的プロジェクトという側面をもった社会奉仕活動でなければなりません。社会奉仕活動を計画される時、人道的ありと判断できたら、地区補助金を使うことを考えてみてください。

人道的という目的さえしっかりさせればプロジェクトの少しの手直しで地区補助金の対象になります。

人道的な活動とはなにか? 質の高い人道的な活動とは何なのか? を皆様とともに考えていきたいと思っています。

沢山のクラブの素晴らしいプロジェクトに地区補助金をお使いいただいて、ロータリアン一人ひとりが、間接的ではあっても、地区内の地域社会のためになっているという実感を共有していただきたいと思っています。

地域の社会奉仕活動の新たな取り組み、あるいは従来の活動を見直す機会として是非ご活用下さい。



ロータリー財団奨学生は、何を学んでいるか。

奨学金・学友小委員会
委員長 上野 卓爾 (千葉幕張RC)

R財団の国際親善奨学生は、大学で2年間の勉強を終了したか、高校卒業後2年間就職したことのある人が対象で、毎年、アメリカ、イギリス、フランスなどへ若干名を送り出しています。

国連難民高等弁務官だった緒方貞子さんが著名ですが、最近では、宇宙飛行士の山崎直子さんもその一人です。

詳しい応募要領は12月に地区ホームページに掲載されるのでそれを見ていただくとして、彼らは何を学んでいるのでしょうか。

最近3年間、計11人を見ると開発学3名、MBA3名、以下1名公共政策、ジェンダー学、公共政策、環境学、文化人類学、メディア研究、英文学、電気工学となっています。10年前は文学や歴史などが散見され、最近は公共分野の研究を希望する人が増えているように感じられます。

開発学という聞きなれない学問は、国際的な経済格差を是正する為に発展途上国の貧困解消の方法などを研究する分野だそうで、面接していても志し高いなという感じ。既に国際機関で活動していた人もおり、そういう人がさらに学ぶのに、利用されていることもあります。国際機関で働く日本人が少ないという指摘があるそうですが、確実に増えているのだと思います。もちろん彼らは、自分の学問分野に限らず、日本を紹介し、ロータリーの親善大使となるように、出発までの1年間に3回のオリエンテーションを経験し、帰国後もロータリーのよき理解者となります。ここも他の奨学金制度と異なるところです。

さて、公共部門、MBAなどビジネス部門を問わず、経済発展を遂げた日本の若者が海外に出たがらない風潮がある中で、このプログラムに応募する人たちの存在に熱いものを感じられます。どうか12月の募集プログラムを御覧になって奮ってご推薦くださるようお願い致します。なお、2013-14年度・新地区補助金制度の実施に伴い、従来の国際親善奨学生プログラムは本年度のプログラムを最後に廃止され、新奨学金制度に移行されません。



あなたの寄付で、世界を明るくしましょう!

寄付金小委員会
委員長 伊藤 正人 (鴨川RC)

今、世界は環境破壊、市場経済の暴走、宗教対立などにより、飢餓・貧困、感染症の蔓延、地域紛争の激化など、深刻な問題を抱え、前世紀に期待した「明るい21世紀」とは、程遠い状況にあります。

これらの諸問題は原因と結果が相互に増幅しあうという悪循環に陥っています。国連機関、多くのNGOが世界各地で、これらの諸問題の改善に貢献していますが、国際ロータリーの貢献も大きなものです。その国際ロータリーの活動の資金を提供しているのがロータリー財団です。

ロータリー財団は、6つの重点分野（母子の健康、水と衛生設備、疾病予防と治療、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展、平和と紛争防止）に多額の資金を提供しています。特に力を注いでいるのがポリオ撲滅キャンペーンで、目標とする2億ドルに対し8月で約1億4千万ドル（約70%）を達成しています。ポリオ撲滅に対してはいろいろな意見もありますが、ここで支援を止めるとまたポリオが拡散・蔓延してしまう危険が大きいのです。

ポリオ撲滅のための寄付金増進方法については、「END POLIO NOW」で世界各地における募集活動の事例が紹介されています。是非ともウェブサイト上で閲覧して、クラブでの寄付金増額のご参考になさってください。

2790地区の09-10年度寄付実績は、年次寄付：81クラブより295,853\$（101\$/人）、恒久基金：27クラブより56,700\$、使途指定寄付：53クラブより62,947\$で、年次寄付への目標は達成しました。残念ながら、寄付ゼロクラブが3クラブありました。

2790地区では、今年度（10-11年度）も、①寄付金ゼロクラブの解消、②EREY100\$（毎年あなたも100\$を!）、③ポリオ撲滅チャレンジへの協力を目標としています。

各クラブの会長・幹事・財団委員長の皆様には、財団の意義、活動成果にご理解をいただき、寄付増進に努めていただけるよう、お願いいたします。



世界平和を希求する熱意ある 人達の研鑽の場がここにある!

ロータリー平和フェロシップ小委員会
委員長 青木 忠茂 (船橋RC)

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターおよびロータリー平和フェロシッププログラムは、2002年の開始から約400名のフェローを世界に送り出しました。学友は健康状態の改善、教育への支援、および貧困の救済という使命を達成するために、草の根で活動する非政府組織、各国政府、軍事、警察をはじめ、国連、世界銀行、国際移住期間、米州機構といった国際組織で活躍しています。

ロータリー平和フェローは毎年、世界競争制で約60名が選出され、7大学、6ロータリー・センターに分かれて研究を行ないます。ロータリー・センターはアメリカ/デューク大学、ノースカロライナ大学、イギリス/ブラッドフォード大学、アルゼンチン/サルバドル大学、オーストラリア/クイーンズランド大学、タイ/チュラロンコン大学、日本/国際基督教大学 (ICU) に設置されています。

当地区は現在、国際基督教大学で学ぶフェロー18名のうち第8期インドリ・デヴィさんと第9期ムティアラ・パサリブさん2名の共にインドネシアから来日している女性のフェローをホストしています。インドリさんは2011年6月まで、ムティアラさんは2012年6月までロータリー・センターで研究を続けます。

毎年6月に開かれるロータリー・センター年次セミナーでは修士課程を修了するフェローの研究発表が行なわれます。2011年は国際基督教大学内に今年の9月に完成したばかりの東ヶ崎潔記念ダイアログハウスで、6月11日土曜日に開催される予定です。フェローの研究成果を実感できるこのセミナーに当地区の皆さまにご出席いただけることを願っております。またロータリー平和フェローのご推薦をお願いいたします。

平和推進地区の当地区は、このプログラムにDDFから毎年25,000ドルを醸出しております。皆さまからの寄付は、平和の担い手となる指導者の育成と世界平和の構築に大きく貢献していることをご報告いたします。



ロータリーは、 世界平和に寄与できるか!

ロータリー平和センター
ホストエリア・コーディネーター補佐
山崎 敬生 (市川RC)

戦後65年、幸いに日本人は平和に安住できているし、ロータリアンの大多数が戦争を知らない。

しかし、テレビからは、毎日のように人種、宗教、理不尽な国益、権力による悲惨な殺し合いの映像が流れてくる。

世界の平和……私たちは、ロータリアンは、何ができるのだろうか。

2002年、国際ロータリー (RI) とロータリー財団 (TRF) は、初めて平和への実験的プログラムをスタートさせた。『紛争解決と平和における国際問題研究のためのロータリー・センター』がそれである。

平和研究に優れた世界の大学機関の中に7ヶ所のロータリー・センターを設け、平和に寄与したい実務者、研究者に2年間修士課程を学ばせる。その為の世界平和奨学金をロータリー財団より1名5万ドル相当を与えるプログラムである。

アジア圏で唯一、三鷹の国際基督教大学 (ICU) がセンターとなり、ここに毎年来日するフェローのお世話をする為に、東京近隣6地区の協力が求められ、当地区も参加した。

ICUにそろった関係者の前で、田中作次氏 (2012-13年度のRI会長内定) は、強い口調でこう述べた。

『ポール・ハリス没後50年に因み立ち上げたこの世界平和奨学金は、ロータリアンの熱意があれば、また優秀な卒業生を輩出したなら、必ずやロータリー財団の主要なプログラムとしてポリオに次ぐものと信じております。』

爾来8年、名称も「ロータリー平和センター」となり、世界のセンターを卒業した1~7期生の400名近くが、世界のNGO、国連機関、政府機関等で活躍を始めている。

彼らが手に持つのはロータリーの旗印であり、徐々に学友としての連帯感がネットワークを作り出し、平和の投網を編み始めている。

当地区も地区ロータリー財団委員会がこのプログラムを熱心にサポートしているが、それは皆様ロータリアンお一人お一人の力があってこそと思う。

ありがとうございます。

2010-2011年度 ガバナーノミニーの確定宣言

国際ロータリー第2790地区
 ガバナー 織田 吉郎
 地区指名委員会 委員長 山中 義忠



関口 徳雄君
 (浦安RC)

国際ロータリー細則第13条15.070節の規定に従い、地区指名委員会は、浦安ロータリークラブ会員の関口徳雄君を2010-2011年度ガバナーノミニー（2013-2014年度ガバナー）候補者として指名いたしました。その後、指定期日（2010年10月20日）までに地区内クラブから他候補者の提案がございませんでしたので、国際ロータリー細則第15条13.020.9に基づき、関口徳雄君が2010-2011年度ガバナーノミニーとして確定したことを宣言いたします。

略 歴

氏 名 関口 徳雄 (せきぐち とくお)
 生年月日 1944年(昭和19年)3月29日(満66歳)
 自宅住所 〒272-0145 市川市島尻4-9
 自宅電話 047-357-5564
 事業所 関口徳雄法律事務所
 事業所住所 〒104-0061 東京都中央区銀座4-13-15-4F
 事業所電話 03-5565-4004
 所属クラブ 浦安ロータリークラブ
 職業分類 弁護士
 最終学歴 中央大学法学部法律学科

ロータリー歴

1981年2月 浦安ロータリークラブ創立会員として入会 在籍29年
 1987-88年度 幹事
 1994-95年度 会長
 2005-06年度 第1分区ガバナー補佐
 ポール・ハリス・フェロー
 マルチプル・フェロー
 ベネファクター
 米山功労者
 2010-11年度 地区野球リーグ会長



青少年による模擬国連の実施について

模擬国連実行委員長 浜 名 賢 一

すでに各クラブにご案内いたしましたように、「青少年による環境をテーマとする模擬国連」の企画を進めております。環境委員会と新世代部門3委員会で構成する社会奉仕委員会が他部門の関係委員会の協力を得て、地区協働のプロジェクトとして実行委員会を構成しました。吉田環境委員長に副実行委員長をお願いし、社会奉仕部門の4委員会のほか、青少年交換、米山学友、財団奨学金、広報の各委員会からの委員でこれから事業を進めてまいります。

また、本事業には千葉県教育委員会等の後援、日本模擬国連の協賛をいただき、千葉テレビによる広報にも力を入れてまいります。

この行事は模擬国連の手法を使った「新世代のための会議」で地球温暖化対策を世界的な視野で考えようというものです。国連ですから参加者(3人一組)は担当する国の代表(大使)になったつもりでその国の立場で意見を述べ会議を行います。そのため、12月11日に説明会と学習会を行った後、チームごとに学習や研究を行います。担当

する国の駐日大使館を訪問するなどの積極的な参加が望まれます。その過程でアドバイザー役を務めていただくロータリアンの募集もしておりますのでぜひご協力ください。

参加チームの募集は各クラブ会長の皆様宛にお願いしましたが、11月25日締め切りです。県内の各高等学校・短大・大学と県青少年団体連絡協議会加盟の青少年団体にご案内文書をお送りしましたので、各クラブから地元の学校等へ働きかけていただくと大変ありがたく存じます。

本会議は来春3月21日に京葉銀行文化プラザ(千葉市中央区)で、ロータリアンのみならず一般の方々にも公開で開催します。

本事業は国際ロータリーの広報補助金の対象事業としてエントリーし、青少年の環境問題についての学習の場として、新世代の育成に寄与するだけでなく、これを広報することで、ロータリーの公共イメージの向上にも貢献しようとするものです。地区内ロータリアン皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

地区大会記念ゴルフ大会

2010年10月4日（月） レインボーヒルズカントリークラブ



総合の部

- 優勝 加瀬 忠雄 (旭RC)
準優勝 新井 ミエ (習志野中央RC)
3位 向後 典昭 (小見川RC)
4位 野田 進 (我孫子RC)
5位 川名 幸雄 (千倉RC)

最年長プレーヤー
館山RC 飯田選手



ベストグロス賞 中嶋 利生 (柏西RC)

シニアの部

- 優勝 川名 幸雄 (千倉RC)
準優勝 野々下純生 (松戸東RC)
3位 西田 庚平 (習志野RC)



レディスの部

- 優勝 新井 ミエ (習志野中央RC)
準優勝 大堀 成美 (佐原RC)
3位 池口恵美子 (銚子RC)



アトラクション
(フルーツ演奏)
高橋恵子&フレンズ



チャリティー募金箱
ご協力有難うございます。



悪天候の中でのプレーお疲れ様でした



2010-2011年度 地区大会記念ゴルフ大会を終えて

地区大会記念ゴルフ大会

実行委員長 宮内清次 (銚子RC)

記念ゴルフ大会ご参加の皆様、当日は中途から雷雨となる最悪の事態に見舞われましたが、皆様のご協力により事故もなく何とかハーフの大会にこぎつける事が出来ました。ありがとうございました。

さて、本大会を主催するにあたって一番心配した会場へのアクセスの問題も、ゴルフ場の特段の計らいで宿泊を無料にするなどの条件と相まって、大会登録者は全分区から47クラブ272名、クラブ対抗競技に42チームのご登録を頂きました。

改めて考えてみますと、前泊者が88名いた関係でスタートを14分早めることが出来ました。このことが結果的にハーフ大会成立に大いに幸いしたように思います。

最長老(92歳)の館山RC飯田様はじめ石井亮太郎パストガバナー、白鳥政孝パストガバナー、山田修平ガバナーエレクトの御参加もあり大会を盛り上げて頂きました。織田ガバナーの始球式も意外に真っすぐ飛んだと聞いてホッとして居ります。

総合の部は親睦を基調とした新ペリア、新しい試みとしてグロスで戦う技術を基調としたクラブ

対抗戦を導入しました。初代チャンピオンは前年度ホストクラブの柏西RC(中嶋利生BG、金子正、神林聖光)、1点差で佐原RCが続きました。新世代委員会プログラム支援チャリティーはワンオンした人のニコニコ等々も合わせ252,000円をお寄せ頂きました。また大会を記念してゴルフ場マスター室前の池に錦鯉を放流いたしました。錦鯉は温和な性質で争いはない、稚魚も成魚も直ちに群れをつくる。争いのない世界平和を目指すロータリークラブの心を託したものです。

1年前から準備した大会ですが、天候には勝てずハーフの大会となりましたが、組合せを始め大会運営等には至らぬ点多々ございました。どうかご寛容ください。

第7分区の八日市場RC、旭RC、銚子東RC、ホストクラブの銚子RC会員の皆さんには物心両面のご支援ご協力を頂きました。また、実行委員会の皆さんには長期に渡ってご努力くださいました。心から感謝申し上げます。

来る11月6日、7日の地区大会本会議にお会いできることを楽しみに稿を終えます。



優勝 柏西 RC



クラブ対抗の部

- 優勝 柏西 RC
- 準優勝 佐原 RC
- 3位 八日市場 RC
- 4位 旭 RC
- 5位 茂原中央 RC



始球式 織田ガバナー

インタラクティブ 年次大会・国外研修



世界に眼を向け、 情報を発信しよう！

7月30日千葉市千葉経済大学附属高等学校を会場に開催された。記念講演に毎日新聞広岩近広氏をお招きし「今を知る」をテーマに講演が行われた。また聖徳大学附属女子高等学校の阿部桃子さんが「国境を越えて奉仕活動」という自らの海外でのインタラクティブ活動体験について披露。午後からは五分科会に分かれてインタラクティブとロータリアンのディスカッションが行われた。その中のひとつ「HIV」をテーマにした分科会では、県立千葉商業高等学校の山川美香さんが「今、高校生の中でHIVの感染患者が増えています。SEXをするときには、必ずコンドームで予防しましょう。」と活発な意見が交わされ、ロータリアンの方が恐縮してしまう場面もあった。ロータリアンが新世代達の真率にふれる良い場面でもある。



眞の友情は、ふれあいから！ ふれあいから生まれる奉仕の世界！

地区代表の染谷かえでさんをはじめ24名のインタラクティブたちが、9月10日から13日まで韓国釜山において行われた国外研修に参加した。韓国伝統の衣装や文化、そして歴史について学び、地元の大学生や高校生たちとも信頼と友愛を深めた。また、知的障害者孤児施設「善芽園」では、子どもたちの歓迎セレモニーを受け、お礼にいっしょにダンスを踊ったりし、施設の子どもたちとふれあった。お別れの時には、いつまでも手を振ってくれる子どもたちにうっすら涙を浮かべながら手を振り返っていた。バスの中では、地元の大学生や高校生たちとのコミュニケーションを図るため英語、日本語、韓国語が飛び交い、ひとつのイヤホンで音楽を聞きあったり、子どもたちの国際交流に国境を感じさせない。

サマーキャンプの報告

青少年交換委員長 山田 則 彰

さる7月4日(日)に地区の青少年交換委員会が主催したサマーキャンプを実施致しました。これは、その時点で日本に滞在している来日学生及び海外への派遣予定学生を対象とした親睦と日本文化の探求を目的とした研修視察旅行です。参加者は次のとおりです。

青少年交換委員長山田則彰、委員富永英六、千葉REX(青少年交換の卒業生)矢板橋拓哉、市原里恵、来日学生エマニュエル・ジャマード(フランス、成田RC)、アンリ・クーバー(アメリカ、千葉幕張RC)、マエバ・ジョリー(フランス、前年度八千代RCで受け入れたエロイズ・ジョリーの妹)、派遣学生杉浦成人(市原RC)、中村記子(茂原中央RC)、何木美絵(千葉幕張RC)そして山田修平ガバナーエレクトにも参加していただき全部で11名で行って来ました。特に山田エレクトには暑い中参加していただきありがとうございました。この場をかりて改めて御礼申し上げます。

さて今回の視察はそれぞれのホストクラブからなるべく離れた千葉県内で日帰り出来る場所ということで主に内房方面に向かいました。千葉駅に午前8時に集合して最初に向かった先は東京湾観音で、次に鋸山ロープウェイ、マザー牧場にて昼食、最後に笠森観音という行程で18時に千葉駅で解散となりました。幸い天候に恵まれかなり暑いくらいでしたが、特に問題もおこらず、全員元気で一日を楽しみました。学生たちは、初対面の子も何人かいたのですが、はじめから和気藹々としてあっという間に友達になってしまったようでとても和やかな雰囲気なかで過ごしていたようでした。あらためて青少年交換の意義(国際理解と世界平和)を認識できた、よい企画だったと思います。



千葉国体を迎えて

地区広報・IT委員会

37年ぶりの千葉県での国体の開催、地区広報・IT委員会では昨年度より支援協力活動を展開致し、会場となる地域各クラブへも支援をお願いしました。

地区大会では国体開催オリジナルポスターを作り、クラブへ配布を行い「応援に行こう」をキャッチフレーズに展開をして来ました。

他にも、開催までの支援活動として、地区内クラブへ独自のポスター並びに会場付近への試合内容ポスター等をお願い致し市民への情報活動を展開して参り、最終的に全国からの御客様をお迎えする為の「お迎えバッチ」を制作致し千葉県へ贈呈させて頂きました。

各クラブへ呼びかけ、ボランティア協力体制のお願いを致して来ました。

いよいよ9月25日（土）は開会式当日です。数日前より心配をしておりました秋の雨は降り続き、当日朝もあいにくの雨模様です。

開会式は行われる予定で、心配をしながら幕張のマリンスタジアムへと出向きました。

会場付近には全国より来られました、役員・選手・お客様で大勢の人が見えており色とりどりユニホーム姿の華やかな風景を展開しておりました。

天気は小雨の心配をしながら、スタジアムへオープンプログラム・式典前演技などのプログラムが行われ、千葉県の伝統芸能、新鋭芸術など多くの方が参加されております。

開会式が近づくに連れて、空は雲が切れ始め青空が出始めました。

ついには、秋晴れの素晴らしい天気の下、天皇陛下・皇后陛下をお迎えになりいよいよ開会式の始まりです。

沖縄県より、南からの入場行進が始まり各県の特徴あるユニホームの選手団が相次ぎ入場して参りました。

試合前のはつらつとした笑顔が、どの選手からも映し出されておりました。

最後は千葉県選手団が入場して参り、会場のスタンドからは更なる声援の拍手が大きく聞こえ、開催県の期待が大きい事が伺えました。

進行スケジュール通りに式も進み、大会の花形の炬火入場・点火・選手宣誓が行われ、10日間の激しい競技が開始されました。

我々の提唱致しました、お迎えバッチを付けたボランティアの人たちも大勢気配りを成され、一役買っておりました。

国体の成功を祈りながら、スタジアムを後にして参りました。



地区広報委員会だより

茂原ロータリークラブ
2010-2011年度 副幹事
佐藤 信二

私ども茂原ロータリークラブのIT化推進への取り組みをご紹介します。

2009-2010正林会長年度に会長の意向として、例会を楽しくまたより一層の充実を図ろうとの事で事務局と相談を重ねて実施したのが、例会時にパワーポイントを駆使して例会プログラムをディスプレイ表示して、会員に例会の進行状況を分かり易く伝えることでした。

第一例会に執り行う月の会員並びにご夫人の誕生会や会員による卓話また外部からのお客様による卓話のときなど、耳で聞くだけでなく視覚による効果によってより一層の理解が深まり非常に好評でありました。さらに年度後半には、ビデオカメラを導入して映像を例会場内にライブ中継することも実施いたしました。(写真参照)

このように我が茂原ロータリークラブは伝統の中にもイノベーションの心を持ち常に改革に應えるべく2010-2011佐々木会長年度に於いても、さらにIT化を推進して参りたいと思っています。最後にこのようなIT化ができたのも例会場であるプラザヘイアンさんのご協力があったのことに感謝申し上げる次第であります。



行事予定 (11月)

5日(金)	世界インターアクトの日(世界インターアクト週間)	
6日(土)	地区大会 第1日目	犬吠埼京成ホテル
7日(日)	地区大会 第2日目	銚子市青少年文化会館
14日(日)	習志野中央ロータリークラブ創立25周年	
18日(木)	ロータリー情報研究会・第9分区	成田ビューホテル 14:00~
18日(木)	ロータリー財団委員会 第5回委員会	ペリエホール 18:00~
22日(月)	千葉東ロータリークラブ20周年記念式典	
24日(水)	ロータリー財団地域セミナー	大阪リーガロイヤルホテル 9:00~17:00
25日(木)	ロータリー情報研究会・第2分区	三井ガーデンホテル船橋ららぽーと
26日(金)	ロータリー研究会 大阪国際会議場	リーガロイヤルホテル ~27日
29日(月)	地区危機管理委員会	京葉銀行文化プラザ 14:00~16:00

文庫通信(277号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

～贈呈資料から～

- ◎「広報(Public Relations)とは…」 田岡久雄 2010 45P [申込先:日本事務局 FAX(03)3903-3781]
- ◎「ロータリーマジック 違いをもたらそう」 江崎柳節 2010 197P [申込先:江崎柳節 FAX(0568)77-0239]
- ◎「日本RC認証順位一覧」 前岡志郎 2010 56P [申込先:ロータリー文庫]
- ◎「ロータリーの心と実践」 D.2660 2010 90P [申込先:D.2660 FAX(06)6264-2661]
- ◎「我等の生業」 行田さくらRC 2010 87P [申込先:行田さくらRC FAX(048)564-3020]
- ◎「マレーシア・ボルネオ島・サラワク州植林支援活動報告書」 上田東RC 2010 28P [申込先:上田東RC FAX(0268)21-3501]
- ◎「心学の祖 梅岩に学ぶ職業奉仕 真実はどうか?〈DVD〉」 亀岡RC 2010 [申込先:亀岡RC FAX(0771)25-2151]
- ◎「ロータリー情報マニュアル第3版」 D.2650 2010 786P [申込先:瀧上勝夫 FAX(0779)87-2560]
- ◎「新作講談『日本のロータリー創始者・米山梅吉翁一代記』〈DVD〉」 室井馬琴(講談) さいたま新都心RC 2010 [申込先:ロータリー文庫]

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL:03-3433-6456 FAX:03-3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp/> 開館 午前10時~午後5時 休館 土・日・祝祭日

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)

氏名	クラブ名
白石 幸久	富津中央 RC
松本 ユミ	柏西 RC

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)

氏名	クラブ名	回数
原 勝美	四街道 RC	9回目
高橋 賢	習志野中央 RC	7回目
市村 公道	成田 RC	6回目
安川 武年	柏西 RC	4回目
岩浅 宗之	船橋東 RC	4回目
神谷 善倫	船橋東 RC	4回目
浜名 賢一	船橋南 RC	3回目
鈴木 純雄	習志野 RC	2回目
椎名 久雄	習志野中央 RC	2回目
織戸 豊	船橋東 RC	2回目
相川 泰久	船橋東 RC	2回目
申 弼子	船橋東 RC	2回目
田中 久文	袖ヶ浦 RC	2回目
池内 富男	成田 RC	2回目
倉持 安幸	大網 RC	1回目
中沢 良夫	四街道 RC	1回目
村山 勝巳	四街道 RC	1回目
島田 洋二郎	銚子 RC	1回目
松本 ユミ	柏西 RC	1回目

年次寄付 (ベネファクター)

氏名	クラブ名	回数
秋葉 博行	成田 RC	2回目
田澤 剛一	千葉幕張 RC	1回目
河野 和夫	成田空港南 RC	1回目
根本 千枝子	船橋東 RC	1回目

米山記念奨学会寄付

氏名	クラブ名	回数
相澤 友夫	船橋東 RC	28回目
原 勝美	四街道 RC	20回目
中野 尚宏	習志野中央 RC	17回目
金子 研一	船橋東 RC	11回目
山口 習明	船橋東 RC	8回目
鈴木 幸平	市原中央 RC	5回目
田澤 剛一	千葉幕張 RC	5回目
加瀬 貞治	銚子 RC	4回目
遠藤 英一	成田 RC	3回目
小宮山 四郎	成田 RC	3回目
大原 俊弘	船橋東 RC	2回目
谷崎 満男	千葉港 RC	2回目
佐藤 理千子	船橋東 RC	1回目
山崎 新一	船橋東 RC	1回目
山本 美代子	習志野中央 RC	1回目

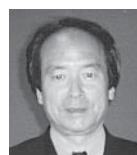
新ロータリアン (敬称略)

物故会員

(敬称略)



塚本 恒行 (旭RC)
逝去日: 2010年9月1日 (享年54歳)
入会日: 2009年4月



大村 豊樹 (印西RC)
逝去日: 2010年9月3日 (享年59歳)
入会日: 1987年7月
ロータリー歴
1998 クラブ幹事
2006 クラブ会長
ポール・ハリス・フェロー・準米山功労者
ベネファクター協力者



八木 高夫 (千葉幕張RC)
逝去日: 2010年9月8日 (享年75歳)
入会日: 1958年1月
ロータリー歴
1988 千葉幕張 RC
チャーターメンバー
1989~1990 クラブ幹事
1990~1991 クラブ会長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
1987 米山功労者
1996 ベネファクター

国際ロータリー第2790地区（千葉）出席・会員数報告（2010年9月分）

分区	クラブ名	出席率 %	例会 数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	48	0	50	0	2
	市川東	96.88	4	42	1	42	1	0
	市川南	74.50	5	17	1	18	1	1
	浦安	88.90	5	41	0	43	0	2
	市川シビック	73.12	3	38	0	38	0	0
	浦安ベイ	85.70	4	21	0	21	0	0
第2分区	船橋	96.87	4	24	0	25	0	1
	船橋西	86.69	4	48	4	46	4	-2
	鎌ヶ谷	78.41	4	25	2	25	2	0
	船橋東	91.97	4	31	5	31	5	0
	船橋南	78.60	5	25	2	25	2	0
	船橋みなと	72.73	4	26	7	26	7	0
第3分区A	千葉	86.01	3	65	0	71	0	6
	新千葉	92.72	5	47	0	48	0	1
	千葉西	85.22	4	50	5	52	6	2
	千葉中央	84.29	4	37	0	38	0	1
	千葉幕張	84.82	4	32	4	34	5	2
	千葉東	75.00	3	28	3	28	3	0
第3分区B	千葉若潮	83.46	4	30	0	31	0	1
	千葉南	87.82	4	37	4	40	4	3
	市原	86.81	5	43	3	44	3	1
	千葉港	85.19	4	29	0	29	0	0
	市原中央	87.98	4	50	1	52	1	2
	千葉北	80.90	5	22	1	22	1	0
第4分区	千葉緑	73.21	4	27	2	28	2	1
	木更津	85.56	4	41	3	45	4	4
	上総	76.67	4	19	0	19	0	0
	富津	86.84	4	19	1	19	1	0
	富津中央	83.09	4	22	0	20	0	-2
	木更津東	92.77	5	40	0	41	0	1
	君津	93.00	3	39	2	40	2	1
	袖ヶ浦	95.94	3	28	3	27	3	-1
第5分区	富津シティ	73.68	5	19	0	19	0	0
	館山	85.87	5	56	4	54	3	-2
	鴨川	92.00	3	27	2	29	3	2
	勝浦	79.85	3	42	8	43	8	1
	千倉	82.40	3	16	1	17	2	1
	鋸南	90.37	4	13	1	13	1	0
第6分区	館山ベイ	66.68	4	24	0	24	0	0
	茂原	84.73	4	58	2	60	2	2
第6分区	東金	79.00	4	25	0	25	0	0
	大原	84.40	4	15	1	15	1	0

分区	クラブ名	出席率 %	例会 数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	大多喜	61.53	4	13	1	13	1	0
	成田空港南	87.28	4	40	0	42	0	2
	茂原東	79.46	4	28	3	28	3	0
	茂原中央	78.66	4	22	2	23	2	1
	大網	68.97	5	29	1	29	1	0
	東金ビュー	64.30	4	26	1	28	2	2
第7分区	銚子	91.87	5	44	2	43	2	-1
	旭	95.00	4	45	1	45	1	0
	八日市場	91.10	4	44	2	44	2	0
第8分区	銚子東	92.97	4	33	0	33	0	0
	佐原	88.69	4	45	0	46	0	1
	多古	85.30	4	19	0	18	0	-1
第9分区	小見川	89.09	5	23	0	22	0	-1
	佐原香取	81.80	3	26	0	26	0	0
	成田	97.41	4	58	0	59	0	1
第10分区	八街	95.10	4	39	1	39	1	0
	印西	88.96	5	28	0	27	0	-1
	白井	67.00	3	15	0	15	0	0
	富里	88.80	4	27	0	28	0	1
	成田コスモポリタン	71.89	5	60	0	62	0	2
	柏	81.00	5	44	9	44	9	0
第11分区	我孫子	76.90	4	26	0	27	0	1
	柏西	86.57	4	51	3	54	3	3
	沼南	91.25	4	23	1	22	1	-1
	柏南	78.30	4	29	3	30	3	1
	習志野	75.33	5	38	1	38	1	0
	八千代	80.50	4	46	0	48	0	2
第12分区	佐倉	63.46	4	13	2	13	2	0
	八千代中央	74.30	4	27	0	27	0	0
	四街道	79.76	4	22	3	21	4	-1
	習志野中央	85.12	4	39	6	42	6	3
	佐倉中央	64.28	5	14	1	14	1	0
	松戸	88.57	4	48	0	53	0	5
第13分区	松戸東	90.16	4	53	0	54	0	1
	松戸北	89.80	4	40	0	38	0	-2
	松戸中央	72.06	4	41	2	39	0	-2
	松戸西	88.64	4	21	0	22	0	1
第13分区	野田	78.23	3	49	4	49	4	0
	流山	81.55	4	19	4	19	4	0
	野田東	81.25	4	32	0	32	0	0
	流山中央	80.00	4	23	2	23	2	0
野田セントラル	87.00	4	25	0	25	0	0	

クラブ数	84RC	2010年7月1日	地区会員数	2,773人	当月平均出席率	83.47%
		2010年9月末日	地区会員数	2,821人	増減	+48
		2010年7月1日	地区女性会員数	128人	女性会員増減	+4
		2010年9月末日	地区女性会員数	132人		

11月のロータリーレポート

82 円